

令和 7 年 6 月 定例教育委員会々議録

1 日 時 令和 7 年 6 月 30 日 (月) 午後 1 時 25 分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室 3 0 1

3 出席委員の氏名

教 育 長	小 林 靖 直	教育長職務代理者	中 野 信 男
委 員	斎 藤 純 郎	委 員	小 林 恵 子
委 員	上 田 佳 澄	委 員	渡 邊 愛

4 説明のため出席した職員

教 育 次 長	岡 部 清 美	主 幹	長 和 俊
学 校 教 育 課 長	関 根 幸 子	社 会 教 育 課 長	石 黒 昭 彦
統 括 指 導 主 事	田 中 辰 弥		

5 本委員会書記

学 校 教 育 課 藤 野 聡 他 2 名

6 傍聴人

なし

7 会議に付議した事件

会議録の承認

諸報告

- (1) 行事報告及び行事予定
- (2) 教育長報告
- (3) 寄附報告

専決処分の報告について

報告第 5 号 共催・後援の教育長専決報告について

協議題

協議第 4 号 新規共催・後援申請について

議 案

議案第 2 1 号 燕市就学援助実施要綱の一部改正について

その他

(1) 令和 7 年第 2 回燕市議会定例会（教育委員会抜粋）

1) 契約の締結について

(B & G 海洋センター移転建設工事（建築）、（機械設備）)

2) 一般質問の概要について

8 閉 会

会議録

別紙のとおり

1 開 会 宣 言 午後 1 時 25 分～

2 会議録の承認

全員異議なく、令和 7 年 5 月定例教育委員会々議録は承認された。

3 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定

〈各課長が報告〉

(2) 教育長報告

〈小林教育長が以下のとおり報告〉

1) はじめに

任期満了を迎えた上田佳澄委員の再任について、議会で同意いただいた。市長より辞令を交付され、6 月定例教育委員会より再び教育委員としてご活躍いただきたい。

上田委員からは、様々なお立場で地元の学校にかかわっていただいているご経験や、商工会女性部の活動などを通じて得られたご見識等を生かしていただき、引き続き、燕市の教育の充実・発展のためにご尽力賜りますようお願い申し上げる。今年も暑い夏が予想されるが、子どもたちの命と健康を守り、健全な成長に必要な学習や運動、遊びができるよう配慮してまいりたい。

2) 5 月（第 5 週）から 6 月（第 3 週）の行事等から

① 関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会

（長野県長野市）【5 月 30 日（金）】

中野教育長職務代理、斎藤委員、渡邊委員とともに参加した。総会では、令和 6 年度の事業報告及び会計決算、令和 7 年度の事業計画及び会計予算、役員の選出について、すべて承認された。

研修会では、「次期学習指導要領に向けた検討」について文科省からの講話の後、「深宇宙探査の要、信州～はやぶさ 2 と MMX の紹介～」と題し、JAXA 研究開発員の記念講演があった。壮大なスケールの挑戦に感銘を受けた。

また、当日午前及び前日午後に視察した「塩尻市立小学校の学校図書館」及び「長野市の校外教育支援センター」は、たくさんの刺激を受けるとともに、その運営等、たいへん参考になった。

② 燕・弥彦 PTA 連絡協議会総会・教育懇談会（吉田産業会館）【5 月 30 日（金）】

教育懇談会のみ出席した。短い時間であったが、市内小中学校それぞれの

学校の PTA の役員や教職員との情報交換・情報共有は、たいへん有意義なものであった。出席者の皆様の熱い想いに元気をいただいた。

③ Jack & Betty 教室開講式及び第 1 回レッスン【5 月 31 日（土）】

13 年目を迎え、150 名をこえる児童生徒が参加している。

リピーターが増えていることに嬉しく思う。開講式では、Jack & Betty プロジェクト全般の取組やその成果について概要を説明した。

ご臨席いただいた委員の皆様に感謝申し上げる。

④ 羽ばたけつばくろ応援事業審査会（つばめホール）【6 月 7 日（土）】

昨年度の 12 団体に続き、今年度も 11 もの団体から応募があった。小学生から大学生・社会人の団体まで、幅広い年代からの応募に嬉しく思う。

多くの若者、多様な団体から「やってみたい！」思いをプレゼンしていただいた。3 名の審査員の皆様から慎重に審査いただき、補助金の決定をしていただいた。力強い若者の挑戦をしっかりと応援していきたいと考えている。

審査員をお務めいただいた斎藤委員に感謝申し上げる。

⑤ 長善館友の会総会（粟生津公民館）【6 月 7 日（土）】

市長代理で出席してきた。令和 6 年度の事業及び決算報告、役員改選、令和 7 年度の事業計画及び予算について、すべて承認された。

粟生津で生まれ育ち、長善館で学び、文化勲章を授与された鈴木虎雄先生（燕市名誉市民）のお孫さんとそのご家族も来賓として出席されていた。

鈴木虎雄先生の家庭での様子などを聞くことができ、とても有意義な時間であった。

⑥ 長善館学習塾開講式（長善館史料館別館）【6 月 14 日（土）】

粟生津地区の皆様のご厚意でお借りした「着物」を身につけた 16 名の塾生が参加した。今年度は、恒例の宿泊体験のほかに、市内企業の「お仕事体験」を重ね、「お仕事パネル」の作成をめざす。

市長より、「勇気」「友情」「感謝」三つの宝を見つけてほしいと激励をいただいた。ご臨席いただいた委員の皆様に感謝申し上げる。

⑦ 広報つばめ「子ども記者」任命式（101, 102 会議室）【6 月 18 日（水）】

18 名の子ども記者が市長より任命書と腕章を交付された。子どもらしい自由な発想と視点で、協力し合いながら、燕の魅力やよさを広く発信してくれることを期待している。

今年度は、初代「子ども記者」で、現在テレビ局で記者として活躍している「先輩」が、指導支援にあたっていただけになっている。

3) 結びに

「給特法」（教職員給与特別措置法）の改正法が成立した。市教育委員会としても、「業務量管理・健康確保措置実施計画」の策定・公表、総合教育会議への報告が義務付けられることになる。国の動向を注視しながら、しっかり準備していきたい。

○委員（小林 恵子）

視察された「塩尻市立小学校の学校図書館」と「長野市の校外教育支援センター」の詳細を伺う。

○教育長（小林 靖直）

「塩尻市立小学校の学校図書館」では、図書館司書の先生が、子どもたちに本を読ませるための工夫をしながら図書館運営を行っていた。

教科の学習につなげるため、子どもたちが関心を持ちそうな時事ネタと関連させた本を紹介するといった設定に工夫を感じた。また、蔵書数ではなく、配架している図書の質が重要で、絶えず新しい本が必要であるとお話をいただいた。今後、学校図書館の運営に生かしていきたい。

○委員（中野 信男）

子どもが本を好きになるということが重要だと感じた。本に関心を持たせることで、その後に様々なことに関心を持つことができるようになる。興味がある本を探したいというときに、どのように探すとすぐに見つけられるのかといった技術的なことも教えていた。

○委員（斎藤 純郎）

校外教育支援センターでは、長野市においても、不登校の児童生徒が増えており、廃校になった学校施設を改修し、新たに立ち上げたという。

担当の方も非常に情熱を持っており、施設の整備やスタッフの確保、子どもたちの様子などを見ながら、信州大学と一緒に運営をされていた。

子どもたちは自分のペースで学ぶことができたり、通わせている保護者の気持ちも和らぎ、また大人も、不登校の児童生徒について理解を深められるということもあり、成功している良い事例ではないかと感じた。

○委員（渡邊 愛）

学校図書館に通いたくなるような取組が印象的であった。本を手に取りたくなるような掲示物やスタンプラリーを取り入れた本の貸し出しといった工夫がされていた。

また、図書館司書の先生が、授業で読み聞かせを行うことで、子どもが興味のある本以外にも、本の情報を提供することで、子どもの興味が広がり、まだ読んだことのない本にも出会うことができると感じた。

(3) 寄附報告

2 件の寄附について

〈No. 1 について石黒社会教育課長が説明〉

〈No. 2 について関根学校教育課長が説明〉

4 専決処分の報告について

報告第 5 号 共催・後援の教育長専決報告について

8 件の共催・後援申請について

〈No. 2、3、4、5、6、7 について関根学校教育課長が説明〉

〈No. 1、8 について石黒社会教育課長が説明〉

5 協議題

協議第 4 号 新規共催・後援申請について

2 件の共催・後援申請について

〈No. 1、2 について関根学校教育課長が説明〉

〈No. 3、4 について石黒社会教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく協議第 4 号は承認された。

6 議案

議案第 21 号 燕市就学援助実施要綱の一部改正について

〈関根学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第 21 号は原案どおり議決された。

7 その他

(1) 令和 7 年第 2 回燕市議会定例会（教育委員会抜粋）

1) 契約の締結について

(B & G 海洋センター移転建設工事（建築）、（機械設備）)

〈石黒社会教育課長が説明〉

2) 一般質問の概要について

〈岡部教育次長が説明〉

8 閉会 午後 2 時 10 分

燕市教育委員会会議規則(平成 18 年燕市教育委員会規則第 2 号) 第 17 条第 2 項
の規定により会議録に署名する。

令和 7 年 7 月 25 日

教 育 長 小林靖直

教 育 委 員 中野信男

教 育 委 員 斎藤純郎

教 育 委 員 小林恵子

教 育 委 員 上田 佳澄

教 育 委 員 渡邊 愛

会議録作成職員 伊藤 崇人

